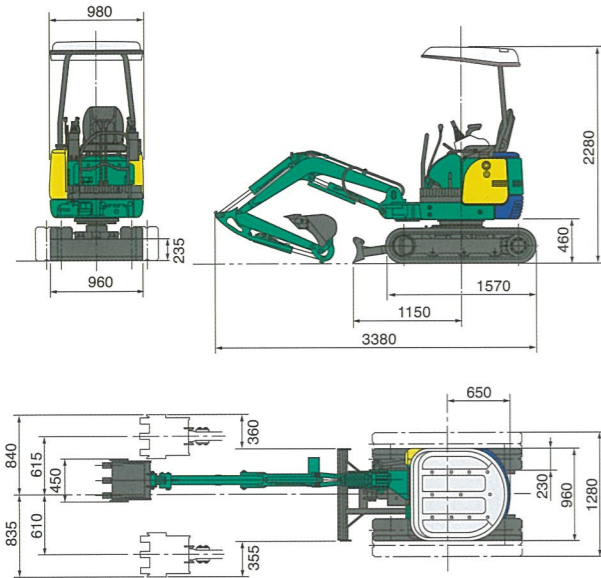
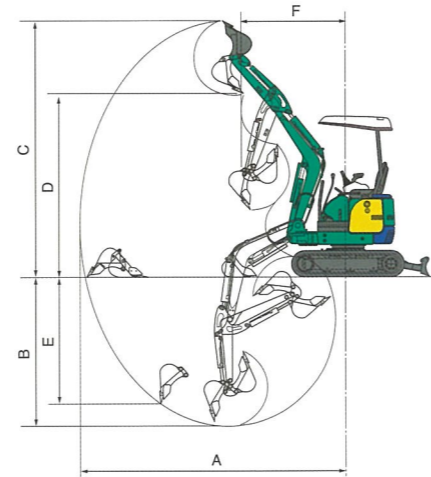


■ 外形寸法 (単位:mm)



■ 作業範囲 (単位:mm)



	4本支柱キャノピ	2本支柱キャノピ
A 最大掘削半径	3760 (3990)	3760 (3990)
B 最大掘削深さ	2100 (2350)	2100 (2350)
C 最大掘削高さ	3610 (3810)	3610 (3810)
D 最大ダンプ高さ	2560 (2760)	2560 (2760)
E 最大垂直掘削深さ	1770 (2010)	1770 (2010)
F 最小前方旋回半径	1490 (1580)	1490 (1580)
右スイング時	1280 (1340)	1280 (1340)

※( )内はロングアームの場合



# 15VX

後方超小旋回  
標準バケット容量: 新JIS 0.044m<sup>3</sup>

1m幅の狭所に進入可能。1.5t後方超小旋回機スパンナ。

■ 15VX概略仕様

	15VX
● 本体性能	
標準バケット容量 (新JIS)	0.044m <sup>3</sup>
標準バケット外幅	450mm
機械質量 2本支柱 (4本支柱)	1520kg (1550kg)
機体質量 2本支柱 (4本支柱)	1190kg (1220kg)
旋回速度	9.5min <sup>-1</sup>
走行速度 (低速/高速)	2.1/4.0km/h
登坂能力	58% (30°)
平均接地圧	26.2kPa (0.27kgf/cm <sup>2</sup> )
バケット掘削力	16.4kN (1670kgf)
● エンジン	
形式	ヤンマー 3TNV70
定格出力	10.5kW/2300min <sup>-1</sup> (14.3PS/2300rpm)
燃料タンク容量	20L
● 側溝掘削機構	
方式	油圧シリンダによるブームオフセット
オフセット角度 (右/左)	80°/55°
● 油圧装置	
セット圧力	20.6MPa (210kgf/cm <sup>2</sup> ), 18.1MPa (185kgf/cm <sup>2</sup> )
ポンプ流量	17.2L/min×2+12L/min
● 排土板	
寸法	960mm×235mm
揚程 (地上/地下)	275mm/310mm

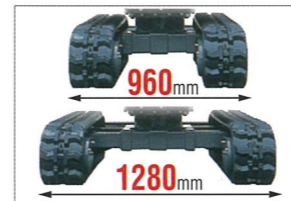
■ オプション



2本支柱キャノピ 予備配管 ゴムパッド

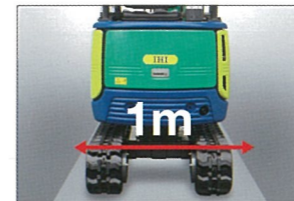
- ロングアーム (標準+250mm)
- スチールシュー (230mm)
- 追加排土板
- パワーポート/予備配管(29L/min)
- 2本支柱キャノピ
- 追加カウンターウエイト(100kg)
- ゴムパッド

バケット
0.024m <sup>3</sup> (300mm幅溝掘り用)
0.033m <sup>3</sup> (350mm幅ロングアーム用)
0.055m <sup>3</sup> (500mm幅積み込み用)



ワイドスパンナ SPANNER

960mm⇔1280mmのクラス最大のワイドスパンナ。狭所進入性と高安定度を両立。



1m幅の狭所に進入可能

上部旋回体全幅980mm、スパンナ収縮時のクローラ全幅960mm。わずか1m幅の狭所にも進入できます。



ROPS/TOPSキャノピ

キャノピは取り外しすることができ、欧州安全基準に適合したROPS (転倒安全構造)/TOPS (横転安全構造)キャノピ。



イーザーメンテナンス

フルオープンエンジンカバーの採用により、メンテナンスが簡単に行えます。ラジエータ、作動油クーラはサビに強いアルミ製としました。

環境対策と安全性

- ・国土交通省「排ガス3次対策型建設機械」の基準をクリア。
- ・国土交通省「超低騒音建設機械」の基準をクリア。
- ・世界標準4本支柱キャノピ(ROPS/TOPS)を標準装備。
- ・盗難防止に有効な多種類キーを採用。

使いやすさ

- ・より接近したバケットと排土板で手元掘削性向上。
- ・960mm⇔1280mmワイドスパンナで安定性向上。
- ・1m幅の狭所に進入可能。
- ・アームレスト付きジョイスティックレバーを採用。

メンテナンス

- ・さびに強いアルミ製ラジエータ、オイルクーラを採用。
- ・ブームシリンダーホースは交換しやすい分割式。
- ・燃料タンクは、さびの発生がない樹脂製を採用。
- ・2本支柱キャノピはボルト留めで脱着可能。

頑丈

- ・エンジンカバー及びサイドカバーは頑丈なプレス鋼板を採用。
- ・頑丈な排土板を採用。
- ・バケットシリンダーホースをアームに内蔵。